光ディスク等（特例届出書適用分）送付書の記載要領等

この「光ディスク等（特例届出書適用分）送付書」（以下「送付書」といいます。）は、租税条約等の実施に伴う所得税法、法人税法及び地方税法の特例に関する法律の実施に関する省令（以下「実特省令」といいます。）第２条第 17 項（外国居住者等の所得に対する相互主義による所得税等の非課税等に関する法律施行規則（以下「免除法規則」といいます。）第６条第１項において準用する場合を含みます。）（※）に基づき光ディスク等を提出する場合に作成し、光ディスク等に添付して所轄税務署長に提出してください。

※　実特省令第２条の２第 16 項(免除法規則第６条第２項において準用する場合を含みます。)、第２条の３第 16 項（免除法規則第６条第３項において準用する場合を含みます。)、第２条の４第 16 項（免除法規則第６条第４項において準用する場合を含みます。)、第２条の５第 17 項（免除法第６条第５項において準用する場合を含みます。)、第９条の５第９項、第９条の６第９項、第９条の７第 10 項、第９条の８第 10 項、第９条の９第 10 項に基づき光ディスク等を提出する場合も同様です。

○　記載要領

１　「令和　年　月配当等交付分」には、光ディスク等に記録した配当等の交付年月を記入してください。

２　「光ディスク等（正本・副本)」欄には、提出する光ディスク等の枚数を記入してください。

（注１）正・副１枚ずつある場合は、２枚と記入してください。

（注２）同一の提出年月日で複数枚（正・副による複数枚を除く。）の提出がある場合には、光ディスク等のレーベル面及びラベルに枝番（例：１－１、１－２）を付記してください。

３　配当等の交付がなく、光ディスク等を提出しない月分がある場合には、「光ディスク等の提出がない場合」欄の□にチェックを入れて、この送付書のみを所轄税務署長に提出してください。

４　「提出年月日」欄には、光ディスク等のラベルに記載した提出年月日を記入してください。

５　提出する光ディスク等に個人番号が記録されている場合は「有」に、個人番号が記録されていない場合は「無」にチェックを入れてください。

６　提出する光ディスク等に暗号化が施されている場合は、送付書の備考欄に「暗号化処理済」と記入してください。